

第 33 回 高円寺地域における新しい学校づくり懇談会会議録（要旨）

会 議 名	第 33 回高円寺地域における新しい学校づくり懇談会
日 時	令和元年 5 月 17 日（金）午後 2 時 00 分～ 3 時 11 分
場 所	高円寺中学校 2 階 多目的室
出 席 者	懇談会委員 25 名（欠席 3 名）
傍 聴 者	1 名
次 第	1 新委員について 2 通学路について 3 教育方針について（確認） 4 その他
資 料	資料 1 通学路検証部会結果地図 資料 1-2 通学路検討部会検証結果地図（28 年度） 資料 2 新校の教育方針案

会長	<p>それでは、大変お待たせいたしました。皆さん、こんにちは。時間となりましたので、まだおそろいではございませんが、第 33 回高円寺地域における新しい学校づくり懇談会を始めさせていただければと思います。</p> <p>本日ですが、2 名の委員から欠席の連絡を頂戴しております。</p> <p>それでは、配付資料の確認をしたいと思います。</p> <p>（配付資料確認）</p> <p>それでは、始めていききたいと思います。</p> <p>次第 1 でございますが、「新委員について」でございます。</p> <p>新しい年度を迎えまして、このたび委員に変更がございました。新委員の方から自己紹介をお願いしますでしょうか。</p> <p>（新委員の自己紹介）</p> <p>ありがとうございました。これからもよろしく願い申し上げます。</p> <p>続いて事務局のほうの変更でございますが、お願いしますでしょうか。</p> <p>（事務局担当者の自己紹介）</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それではメンバー変わりましたが、引き続き懇談会は皆さんで進めていけれ</p>
----	--

	<p>ばと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、次第の2番目でございます。「通学路について」です。通学路につきまして、学務課学事係長からご説明いただければと思うのですが、よろしくお願いいたします。</p>
学事係長	<p>どうも皆様、改めましてこんにちは。いつも大変お世話になっております。通学路に関しましては、学務課学事係長の私からご説明申し上げたいと思います。</p> <p>では、資料1と、それからもう1枚、資料1-2というものが今日配付になっているかと思うのですが、両方見比べていただけますでしょうか。</p> <p>前回、3月の懇談会の際にもご報告させていただいたのですが、この高円寺学園の通学路ということで、28年度に、こちらの中にもいらっしゃるメンバーの方で通学路検討部会というものを立ち上げていただいて、既にこの道がいいのではないかとという立派な報告を上げていただいています。</p> <p>ただ、それから3年という月日がたったものですから、そのままではいかなものかということもございまして、3月の段階で通学路検証部会というものを新たに立ち上げて、委員の方を中心に9名の方にご協力をいただきまして、4月12日、4月19日、それから5月9日と3回検証会を実施いたしまして、本日報告させていただくこととなりました。</p> <p>また、第2回目の19日の通学路検証会では、皆さんに歩いていただくと同時に、学識経験者としてステップ総合研究所の清永奈穂先生という方に一緒に歩いていただきまして、また、杉並警察の防犯係、スクールサポートの方々も同行していただいて、実際に杉四小側と杉八小側の2つに分かれて、こちらの地図の中の通学路を歩いて検証いたしました。</p> <p>その結果なのですが、まず、ちょっと紛らわしいのですが、右上に「資料1」と書いてある「通学路検証部会結果地図」が今回こういうふうになりましたという報告の資料になるのですが、あわせて2枚目、「資料1-2」とあるほうに「28年度」と書いてありますが、実は3年前に検討部会で進められた資料になります。</p> <p>まず、北側を見ていただきたいのですが、杉四小側につきましては、この28年度の地図を見ていただくと、水色の点々になっている道が新しく通学路にしたほうがいいのではないかとという道として、逆にオレンジ色の点々がついている道については、廃止にしたほうがいいのではないかとという提言をいただいた道になります。</p> <p>緑色が既存の通学路ということになるのですが、それで、青の道とオレンジ色の道を中心に検証部会の方々と歩いていただいて、実際見ていただいて、杉四小側については、ほぼこの28年度の検討結果と同じ形になったのですが、1つだけ、28年度の地図で、一番北側に③と書いてある水色の点々の部分があるかと思うのですが、こちらが実際環七を通過して北側から南側に進むという通学路になっているのですが、こちらの環七の歩道部分が高円</p>

寺の駅に向かう通勤・通学客の自転車がものすごいスピードで走ってくるということで、かなり危険ではないかということで、1本内側の細い道を通学路に指定した方がいいだろうということでご提言をいただきまして、資料1にありますように、1本内側の道を通って高円寺北陸橋のほうに出て、環七を渡って、高円寺学園に至るといった道を選ばせていただきました。

あと、28年度のほうの地図見ていただくと、高円寺学園のちょうど真北が真っ白い道になって通学路には指定されていないのですが、ここはやはり通る必要があるのではないかとということで、高円寺中学校の北側に接する道も通学路として指定していくことになりました。杉四小側については、あとは28年度のとおりという形で地図を改めております。

引き続き、南側の杉八小の学区域側をご覧になっていただきたいのですが、杉八小側につきましても、基本的には28年度の結果どおりに、オレンジ色の線は消してしまって、青い線を新たに緑色に塗るといった形で修正を加えております。

番号がなくてわかりにくいのですが、実は桃園川の緑道というのがありますが、皆さん御存じだと思うのですが、桃園川の緑道が今まではずっと通学路ということで、東西にずっと長く指定をしておいたのですが、交通安全的には非常に安全な道になるわけですが、逆に防犯面から考察すると、非常に人も少なく、人目もなくてかなり危ない道だろうと。清永先生のお話によると、植え込みが非常に多くて、子どもをそのまま連れ去って、閉じ込めてしまうようなスペースも結構多いので、ここは通学路ではないほうがいいですねというご提言もいただきまして、たまたまこの桃園川の場合は、その北側に今、大通りがしっかり整備されていて、歩道もしっかりしているものですから、こちらを新たに通学路に指定するという形をとって、桃園川については、通学路から外すということで対応しております。

そのほか、杉八小の南側については、今はもちろん杉八小に行くためにいろいろ通学路が必要になっているのですが、現在、杉八小に行くために、そちらのお寺のほうとか、若干暗い道があるのですが、高円寺学園に行くようになった暁には、そこは通らないで、なるべく明るい道を通りましょうということで、幾つか道を外させていただいています。

右左、検証結果の28年度と、検証部会の新しい「資料1」と書いてある地図を見比べていただくと、若干わかるかと思うのですが、現在の杉八小にアプローチする通学路を2本ほど外させていただいております。

あともう1点、高南通りなのですが、28年度はそのまま通学路という形で指定をしておいたのですが、今回、先ほどの環七と同じ理由で、高南通りは歩道が非常にしっかりしている分、逆に自転車が非常に高速で、通勤・通学の高校生や大人の方が非常にスピードで走っているということで、1本東側の「OK」というスーパーがある、「OK通り」と地元の方で呼ばれているようなのですが、そちらの通りを指定させていただいて、こちらの通りになると、

	<p>人通りは多いが車はほとんど通らないということで、防犯上も交通安全上も非常に安全だろうということで、こちらを通して駅に出て、北側へ出て、杉四小のほうを通して高円寺学園に至るという通学路を設定させていただきました。</p> <p>こちらについては、駅の中についても駅の真ん中ではなくて、駅の東側を通ることによって、少しでも人が少ないところを、中央線を越えて高円寺学園に至るということで考えております。</p> <p>杉八小側については、基本的に南側に住んでいる方については、なるべく先に北側のほうに上がってもらって、中央線を越えてもらって、それから東側へ進むという通学路の大きな流れをつくってもらって、高円寺学園に通っていただくということで、こういった通学路の設定になってございます。</p> <p>あと、歩いていく中で、環七にかかる歩道橋ですね。こちらについては幅が狭いということと、それから柵が若干低いのではないかとご意見をいただきましたので、こちらにつきましては、東京都の第三建設事務所に話をし、何とか改修してもらおうように今、交渉しているところでございます。</p> <p>あと、通学安全指導員なのですけれども、現在、杉四小と杉八小、両方とも4名ずつ配置をしているのですが、この地図の中では9名配置をしております。人数が増えるのですけれども、統合校になって、学校が統合されて、最初はいろいろ通学路の不安もございまして、1名増という形で、これは教育員会庶務課が担当になるのですけれども、そちらのほうに今、話を持っていくことにしております。</p> <p>ただ、通学安全指導員の立ち位置については、学校が実際始まってからいろいろ不都合があればこれを動かすことは可能ですので、また学校開校時に、ここよりもあっちがいいねということであれば、人数を増やすのはなかなか難しいのですけれども、立ち位置の場所を変えることはそんなに難しいことではないので、子どもたちの動きを見ながら対応を図ってまいりたいと思いますので、また学校が始まりましていろいろありましたら、言っていただければと思います。</p> <p>私のほうから報告は以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。通学路についてご説明いただきました。ご質問等もありがとうございますでしょうか。</p> <p>お願いします。</p>
委員	<p>ご説明ありがとうございました。質問なのですが、28年度の杉四小の③水色のところが、環七沿いで危ないので1本中に入ったということなのですが、こちらは、私、今ここの道路のイメージないのですけれども、近隣の住民との兼ね合いとか、細いとなると子どもがわいわいがやがやというのは苦情対象にならないのかなというのが今、1つ疑問です。</p> <p>それから、環七で結構自転車が多いということなのですが、そうすると高円寺中側の環七沿いの東側の道路は、ここは通学路になっているのですが、ここは大丈夫なのかなというのがあります。</p>

	<p>というのは、私も今、環七を通過して通勤しているのですけれども、結構、朝、自転車すごいですよ。私それもよくは知っています。前も、通学路と関係ないのですが、うどん屋さんがちょうど環七沿いであって今、問題になっているのですが、この辺は道路上、これは教育委員会関係ないのですけれども、自転車のあれとか、もう少し柵やるとか、危ないなというのは、いつもいつも感じているのです。</p> <p>その辺との兼ね合いで、ちょっと余談になりましたけれども、高円寺中学校側のほうは大丈夫なのかなというのが、1つ懸念として考えられる。</p>
学事係長	<p>ありがとうございます。委員がおっしゃるとおりで、環七は確かに自転車が多いということなのですけれども、そういうこともあって、本来的には歩くと大変なのですけれども、少しでもその距離を短くしたほうがいいだろうということで、今回、短くして、全く歩かないというわけにもいかないのです。</p> <p>ただ、1つ申し忘れました。先ほど三建に歩道橋に対する申し入れをお願いするという話をしたところなのですけれども、歩道に対してもいろいろ、今看板つけてもらっている部分もあるのですが、もう少し自転車の速度を抑制するような表示ですとか、工夫をしていただきたいということも申し入れていきたいと思っていますので、そういうことについても、自転車の抑止、抑制ということで図ってまいりたいと考えてございます。</p> <p>以上です。</p>
委員	あと、杉四小のほうの裏の道は大丈夫ですか。
学事係長	それも当日、町会長さんも一緒に歩いていただきましたので、地元の方にはそういったご理解は図ってまいりたいと思っていますので、よろしくお願ひしたいと思います。
会長	<p>ありがとうございます。ほかにはご質問ございますでしょうか。</p> <p>では、ご意見がございましたら、お願いします。</p>
委員	J Rと環七の交差している下ですが、ここは、いわゆるJ Rの下を横断する際には、東側のみということなのですか。
学事係長	<p>そうです。これも清永先生からご意見いただきまして、この西側が非常に危ないということは委員の方もおっしゃっていて、今、デイリーヤマザキがある側を必ず歩いてもらうということで、杉八小のほうから斜めの道を上がってきて、高円寺南の陸橋を渡ってもらって、デイリーヤマザキの前を通過して、高円寺学園に通っていただくというルートで統一したいと思っていますので、そういうことで考えてございます。</p>
会長	<p>ありがとうございます。ほかはいかがでございましょうか。</p> <p>どうぞ。</p>
委員	通学路、ルート直接ではないのですが、先ほどお話があった歩道橋の話で、東京都に柵ですとか高さ云々していただいているのですが、こちら側の北側の歩道橋は、真ん中に支柱がないものですから、すごく揺れるのですよ。子ども

	<p>たち、すごくあれ嫌がるのですよね。「みんなここを通れ」と言っても、わざと逆にJR側のほうを通ったりする子もいるぐらい、揺れるのを我々はあんまりそんなに気にしないでですけども、子どもたちすごくそれを敏感に感じるので、前々からこの話はお出ししているのですけれども、その辺も含めて、真ん中に支柱をつくっていただければ揺れないと思うので、その辺も要望をお願いしたいと思います。</p>
学事係長	<p>承知いたしました。</p>
会長	<p>お願いいたします。</p> <p>ほかはいかがでございますか。ご質問、ご意見を含めて、通学路関係でございます。</p> <p>どうぞ。</p>
委員	<p>意見や質問ではないのですけれども、先ほど「場所は変わることができる」と言われた交通安全指導員のマークで、杉八小の東の斜めの環七からすぐ内側のところ、2つついているのですけれども、2つのうちの1つが十字路のところについているのですけれども、その下の広い通りがYになっているところの2カ所というふうに見えていただければと思います。</p>
会長	<p>大丈夫ですか。今のご説明。</p> <p>ほかはいかがでしょうか。どうぞ。</p>
委員	<p>どこにという具体的なあれはないのですけれども、今まで子どもたちがあまり通らなかった道、特に新しい通学路のところとか、通学路以外でも、子どもが違うところから入ってくるとかあると思うのですけれども、これまで車を運転してても、例えば、あまりここは人は通らない道なんだよねなんていう感じで、あまり確認をせずに運転してしまったりということもあると思うので、ここは子どもが通る道です、新たに子どもが通りますということがわかるような、目に入りやすい看板ですとか、先ほど道路に何かというのはありましたけれども、そのような注意を喚起するようなものを、また要所要所につけていただけるといいかなと思います。お願いします。</p>
学事係長	<p>基本的に通学路は、皆さん御存じだと思うのですが、電柱に緑色で「文」と書いてあるマークが必ず通学路にあるのですが、たまたまこれを見たときに、大通りは無電柱化されていて電柱がないのですね。なので、そのマークがつけられないものですから、大通りに関しては何かしら別の方法で、通学路であることを表示できる形で工夫してまいりたいと思います。</p> <p>あと、ほかのところについては、基本的には電柱にその緑の看板を巻いて、ここは通学路であるということをしっかりとドライバーの方にもわかるようにしていきたいと思いますので、よろしく申し上げます。</p>
会長	<p>通学路表示でございますね。よろしくお願いたします。</p> <p>ほかはいかがでしょうか。特になければ、通学路は以上でいいでしょうか。</p> <p>ありがとうございました。それでは、次第2の「通学路について」は、また</p>

何かございましたら学務課のほうにお願いできればと思います。よろしくお願いいたします。

それでは、その次の次第3でございます。「教育方針について」ご説明したいと思います。

平成28年度の懇談会で、教育方針は何回か出したり、引っ込めたりしながら検討していただきました。そこで、開校1年前に再度確認をしようというところで相談をしております。いよいよ1年ということになりましたので、今日はいま一度、内容を確認できればと思います。教育方針につきましては、私のほうからご説明させていただければと思います。

資料2「新校の教育方針案」ということで、今日お配りしております。

新しい学校のコンセプトでございますが、「杉並区教育ビジョン2012」ということで、施設一体型小中一貫教育校ということでの教育活動を行っていくことで「共に学び共に支え共に創る杉並の教育」の一端を担っていこうというところを大きなコンセプトにしております。9年間の学びの系統性・連続性を重視した質の高い教育活動を提供することで、子どもたちの力を最大限引き出し、保護者・地域の期待に応えていく学校を目指していくというところをもとにして考えてまいりました。

「学び舎 高円寺」をキャッチフレーズにしまして、以下の3つの点を教育方針として考えております。

1つ目「義務教育9年間の学びの系統性・連続性を重視した指導を行うことにより、学習習慣を確立させ、基礎学力を定着させるとともに、自立した一人の人間として他者と共に生きていくための、知性、感性、道徳心や体力を育む」。

2つ目「家庭・地域・学校が児童生徒の学びと成長について目標を共有し、職場体験活動やボランティア活動など、高円寺地域の特性を生かした豊かな成長の機会を確保しながら、社会とかかわる力を育む」。

3つ目「新しい時代や社会の変化に対応し、国際社会で活躍できる人材を育成するために、高円寺地域の力を活用し、一人ひとりに思考力、判断力、表現力などの資質能力を育む」。

大きく、まちとともに子どもを育てていこうというところが、1つ大きな柱になっているかなと思います。

指導の重点としては、次の5点を挙げております。

学習指導要領でございますが、「主体的・対話的な学びを大切にしていきます」。

一人ひとりの児童・生徒が、自ら考え、みんなと共に語り、考え、共に学びを深めていく、主体的で対話的な学びを重視します。

2つ目「まちのコミュニティの核となる学校を目指します」。

まちの人々と共に、これからの学校やまちのあり方を考えていきます。そして、学校が子どもたちやまちの人々の交流・憩いの場となるように、みんなでこの学び舎を育ててきます。

	<p>3つ目「地域の就学前施設と連携し幼児期の学びを生かしていきます」。</p> <p>地域に幾つも就学前施設がございますが、それらとの連携を継続・発展させていながら、幼児期の体験や学びを小中一貫教育につなげることで、9年間の連続した学びをより豊かなものにしていければと思います。</p> <p>次です。「互いの人格を尊重し、共生社会の基礎づくりを目指します」。</p> <p>誰もが人間らしく、自分らしく幸福に生きる社会の実現を目指すために、人権教育を推進し、子どもたちに人権尊重の精神を培います。</p> <p>最後でございます。「すべての教職員は『チーム高円寺』の意識で学校づくりに取り組みます」。</p> <p>教職員もまちの一員として、まちの学校づくりにチームとして取り組んでいくとともに、学校だけでなく地域全体も一体となって教育を行っていく学校を目指していきたいというところで、平成28年度についてはこれでいこうというところでご確認をさせていただいております。</p> <p>以上のところで、教育方針について何かご質問やご意見がございましたら、ここでいただければと思います。いかがでございましょうか。</p> <p>28年度にいらした方は、結構何回もきつと手直しされたのを覚えていらっしゃると思うのですが、細かいところはいろいろあったりはしたのですが、根っこのところは恐らくこういう「まちとともにつくる学校」というところで目指していくのが、この学校のきつと「学び舎 高円寺」なのかなと思っております。</p> <p>現在、方針案に基づいての新しい学校教育計画を、3校の職員でつくっておるところでございます。これを受けまして、またさらに計画をブラッシュアップしていければと思っております。ありがとうございました。</p>
委員	<p>細かなことなのですが、教育方針（2）だけ「児童生徒」のところに「・」が入っていないのです。</p>
会長	<p>そのとおりでございます。これは入れるということで手直しいたします。</p> <p>ほかに何か細かいこと、あったら教えてください。見たのですが。</p> <p>何か気がつきましたら、私に言っていただければ助かります。ありがとうございました。</p>
委員	<p>基本方針のレベルですから、細かいことに立ち入ってはいけないとは思ってはいるのですが、真近に開校されますし、教職員が実際に動き出す時期にもなるということですね。現に準備段階から、そして4月以降は実際の学校の場ということで動いてまいりますから、そのところに関して、具体的なところをどこかで検証されていくかと思うのですが、これがいつか我々にも、差しさわりの程度でいいですから、お話しいただけるチャンスが欲しいかなと思っていきます。</p>
会長	<p>おっしゃるとおりでございます。</p>
委員	<p>それから、その中にある「系統性」とか「連続性」という言葉になっていま</p>

	<p>すが、これが具体的には、歴史の教材だったらそれがどのような連続性になってくるのか。地理の中のどの分野がどうつながっていくとか、連続というのはさまざまな具体的な要素から成っていると思います。</p> <p>それから、人格形成みたいな社会性形成にしても、連続的要素になっていると思いますので。それから生徒が上下、学年が一体化してみたりとか、横の連携もあると思うのですよ。そういうのを入れながらで、何が系統性・連続性として、どの要素として考えられ、配置されていくのだろうか。これは大変な大仕事だと思います。これは初めて学校を明治の初年につくるとの似たようなくらい、大変なことだと思うのです。</p> <p>それで、このことに関しては、教員あるいは職員の方々のご苦労がめちゃくちゃ増えると思います。時間が幾らあっても足りないという。現在でも幾らでも教員の勤務形態は是正しなければと言っていますけれども、是正するどころか、これは倍増になっていく要素だと思います。</p> <p>ですからその辺は、始まる前、あるいは始まってから、実際に新しい学校の先生方がどのような勤務状況にあるか、実態を把握していただきながら、それへの手当てを丁寧にやっていただきたいと思います。それができることで、この学校はちゃんとしたスタートができていくのかなということを思っています。</p> <p>またそれがある程度まとまりましたら、それはある成果があるテーマのもとに、複数名の先生方が複数のテーマの中に発表できる状態になるかと思うのです。何年かかるかわかりませんが。その何年後かには、高円寺に小中一貫校ができて、このような経過を経て、こんな成果を現在出しています。課題はこう抱えていますということを発表されて、先生方の研修の大きなテーマに、場所に出していただきたいと。ここで4月スタートして切れてしまうことのないように、このご苦労は成果を实らせる形で、息長く見ていただきたい。学校現場の先生は大変ですが、頑張ってくださいということをお願いして、教育委員会にはこれを精いっぱい、かゆいところに手が届くように目を配っていただきたいということです。</p> <p>これは要望のようなものなのですが、基本方針のその先にあるものも同時に見ていく必要はあるという考え方を、お話しさせていただきたかったというところではあります。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。おっしゃるとおりでございまして、これがまさにスタートでございまして、この基本方針をもとに教育課程をこの後編成していくところがございます。「系統性・連続性」のところはもう既に作業を始めておりまして、かなりのところで、9年間になるので指導計画もなるべくわかりやすい形で、それぞれチームをつくって今、それぞれ担当のところで作成中で、もうこのくらいの厚さにはなっているのですけれども、あわせて、実際に恐らく今、会長おっしゃられたように、始めてみて手直しをして、またそれを受けて反省をして、またさらにというところを繰り返して、さらにいいものにして</p>

	<p>いく形になろうと思しますので、実際に教育課程の段階では、懇談会にできたら我々のご説明申し上げられる機会をつくっていただければと思いますし、その後についても反省を生かした形で報告をしていく形で考えていければと思います。</p> <p>先生方の負担についても十分考えていきたいと思ひます。ご指摘いただきましてありがとうございます。</p>
学校支援課長	<p>小中一貫校につきましてはこちらが2校目ということで、和泉学園では、3年間ですけれども教育委員会で検証を続けさせていただいております、今後は和泉学園の中での学校評価にお任せするというので、ただ、3年間で、先ほどおっしゃっていたように9年たないと一回り卒業しませんので、また一定の時期にそういうことが必要だという考え方を持っております。</p> <p>高円寺学園につきましては、当然、各学校ごとに評価をやっていただくのですが、それにあわせてメンバーみたいなものを入れて参加していただいて、協議会で評価するかというのは今後検討させていただきたいと思っておりますし、ただ、学校としての評価は毎年出ておりますので、そういったものにつきましては、関係する皆様方にはお配りすることは学校ないし教育委員会からできると思っておりますので、そちらのほうをご覧いただければと思っております。また実際に決まりましたら、この場でもご紹介させていただければと思っておりますので、またよろしくお願ひいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p>
学校整備担当部長	<p>貴重なご意見ありがとうございます。もう外をご覧になれば、建物は、私もこの間ヘルメットかぶって中入ってきましたが、大分きたなど。ただ、それは建物の話なので、これから仏刻んだら魂入れなければいけないので。それが今先生もおっしゃった、当然さまざまな仕組みを、今日は通学路が課題になりましたけれども、そういったものだけではなくて、どういう形で教育のありようを持つていくのかということ。さらには、それをしっかりと担っていただける先生方のフォローアップを、我々区役所のメンバーがやらなければいけないと思っております、先生方の働き方改革等も、この議会でまた恐らく話題にもなるでしょうから、しっかりとサポートさせていただきます。よろしくどうぞお願ひいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございます。検証は、先ほどもございましたが、学園としての検証は必ず毎年行ってまいりますので、そちらもあわせて報告していければと思ひます。</p> <p>それでは「その他」にまいりたいと思ひます。事務局にお願いしてよろしいでしょうか。</p>
教育施設計画係推進担当係長	<p>私から標準服についてお話をさせていただきます。</p> <p>まず、お手元にこのようなアンケート用紙をお配りしています。冒頭、会議始まる前に少しご覧になっていた方もいらっしゃると思いますが、今後</p>

ろに標準服のサンプルが届きまして、展示をしております。

大きく分けて2種類。このアンケート用紙と見比べながらご覧いただければと思うのですが、向かって左側、まず、ジャケットのボタンの数を見ていただきたいのですが、また後で後ろで見たり触ったりできるようにしたいと思っておりますけれども、向かって左側がAのほうで、ボタンが2つあるものになっています。右側2つがボタンが3つ、いわゆる3つボタンのタイプになっています。

それぞれ説明が一言書いてありますけれども、Aは、2つボタンのほうは動きやすいスタイルになっていて、Bは3つボタンの関係で、胸元の開き具合が少ないのでシックな印象を与えますということが書いてありますけれども、そういった形で、まずジャケットを幾つか、どちらかにすると。

ジャケット、色についてはどちらも同じ素材をつかっていますので、光の当たり方とかによって違って見えるかもわかりませんが、ジャケットの生地は同じものとなっています。

次にネクタイとリボンですけれども、一番左側の女性のリボン、今ありますね。今出ているのがA、濃いえんじ色にオレンジのストライプというもの。その左から2つ目の男性のネクタイも同じでして、Aのタイプ。

今、一番左側、オレンジになったのがBのネクタイですね。あと、一番左がオレンジのリボン、Bのリボンで、一番右側がオレンジのネクタイになっています。

それから右から2つ目、女性のリボン、このアンケートだと紺というか、藍色っぽく見えますけれども、緑のもので、ネクタイも今、Cのタイプとしては黄色と緑のストライプという形、このあたりどれにしましょうかというところ。

あと、これは近くに行かないとわからないかなと思うのですが、スカート、スラックスの柄がチェックが広いのか、狭いかというところで、左側2つがAです。チェックの間隔が広いものと。右側2つがチェックの幅が少し小さい、若干濃く見えるかもわかりませんが、それは後で近くで見ていただければと思います。

このあたりを組み合わせということですので、ジャケット2つと3つボタンどっちがいいかな。ネクタイ何色がいいかな。そしてスカート、あとパンツはどっちがいいかなというところを選んでいくという形で、アンケートをと思っております。

アンケートですけれども、来週末に高円寺中学校の運動会が杉四小でありまして、その次の週は杉八小で運動会がありますので、児童・生徒にアンケートを配った上で、見本は学校とかのほかに運動会の際でも展示をして、見に来た保護者の方とか、地域の方にもご意見をお聞きしながら、どうしようかというところで決めていきたいなと思っています。

せっかくの機会ですので、皆様にも今アンケートを配りましたので、少し後でご覧いただいて、もしご協力いただければ、どちらがいいかというのを少し

	<p>考えていただければと思っております。</p> <p>あくまでも見本なので、実際にネクタイが本当にこれそのものになるかというのはまだ何ともいうところはあるのですが、大体この色の組み合わせとしてはこういうイメージでというところでご理解いただければなと思っております。</p>
会長	ご説明は以上で。
教育施設計画係 推進担当係長	<p>今気づいたことが、このジャケットの形が右側が前に着ている、要は女性のほうの形になっているのですが、これは男女とも特に右前、左前は、今のこの場ではちょっと気にしないでいただいと思います。</p> <p>そこはまたアンケート用紙は少し手を入れるかなと思いますけれども、そこは少し補正をしておいていただければと思います。この際ですので、もし何かご意見があればせかくの場ですので伺いたいとは思いますが、いかがでしょうか。</p>
会長	<p>標準服検討チームの皆さん、ありがとうございます。ここまで来るのに相当な議論を重ねてここまで参りましたことに感謝申し上げます。</p> <p>この場で何かご意見や今後の進め方ということもございましたが、ございましたらお願いできますでしょうか。</p> <p>どうぞ。</p>
委員	<p>アンケートをとるときは、必ず実物があるとする。ネクタイの色とかが、ここで見る、特にCは茶色に見えてしまうのと、あと、真ん中もオレンジというよりも普通の赤に見えてしまうので、これだけでとることはない……。</p>
教育施設計画係 推進担当係長	<p>実物については、今考えているのが、1週間程度ずつ杉四小、杉八小、高円寺中に置いて、子どもたちにはそれを見てもらった上でとる。保護者とかということになると、実物はというふうにはならないかもわかりませんが、少なくとも運動会で地域の方とか、保護者の方に物を見もらう機会というのは用意しようかなとは思っております。ちょっと色味が、そうなのです。私も緑のストライプと言いつつ、緑じゃないななんていうのはちょっと思ったのですが。</p>
会長	ありがとうございます。実際にそれぞれ3校のほうに……。
教育施設計画係 推進担当係長	<p>今日お配りした紙は、学校整備課にあるカラープリンタで印刷して、紙も再生紙なので、その辺を少し変えて、もしかしたら色味が実物に近くなるかもしれないです。そこは配るときは改善を試みたいと思います。</p>
会長	<p>予定としては、今ご説明ございましたとおり、3校のほうに一定期間展示していただいて、あと、中でアンケートを実施するというのと、あと、杉四で行う高円寺中学校の運動会、それから、その次の週の杉八小の運動会のほうに持って行って見ていただくというところを考えてはいるというところがございます。</p> <p>標準服について何かございましたら。どうぞ。</p>

委員	一応確認で、アンケートの配り方なのですが、児童生徒に対しては一斉に配って、実物を見に行きながら書く。保護者・地域の方に関しては、運動会的时候会にそばに置いてあってお配りするという。
教育施設計画係 推進担当係長	そうですね。あくまでも児童生徒の意見を聞く過程で、ただ、運動会がちょうどある季節ですので、その際にお越しになった方の保護者や地域の方にも少しご意見を伺おうということで考えています。
委員	わかりました。ありがとうございます。
会長	大丈夫ですか。ありがとうございます。ほかもあれば。
委員	アンケートの集計なのですが、今の話だと生徒を優先ということなので、保護者とかが圧倒的に多いとか、多数決とかそういうことではなくて。
教育施設計画係 推進担当係長	多数決で決めようというわけではありません。そんなに僅差とかというところまでは思っていないですし、どうかなと思いますけれども。多数決で一番多いのにしようというわけでは、必ずしもないです。
委員	ただ、やっぱり最終的には生徒さんが選ぶのが……。
教育施設計画係 推進担当係長	そうですね。実際に来て通う生徒が着るものですので、そこを優先したいと。
委員	ふたをあけてみないとわからないとは思いますが、これで我々がやるとすると、生徒が選ぶのはちょっと違うのかなという視点があるのかなと。
教育施設計画係 推進担当係長	あくまでも主役は子どもということで考えております
委員	そういうことであれば安心しました。よろしくお願いします。
会長	ありがとうございます。 標準服関係、ほかはいかがでございましょうか。どうぞ。
委員	私もアンケートをとるときに、組織票ではないですが、みんなでこれを着たいからこっちに入れようみたいな、そういうことをしてもしようがないと思うので、この結果で決まるわけではないというか、多数決ではありませんみたいなアナウンスはどこかに入れておいたほうがいいのかというのが1つ。 それから、一応男女で、ボトムの柄をそろえることでどちらでも着れますよということは検討部会でも考えさせていただいたのですが、回答するほうが、例えば女子、男子の区別なく一緒に回答をもらっているのかどうかとか、例えば、男子は赤いのやりたくないから緑を選ぶけれども、女子は赤っぽいほうを選ぶとか、もしかしたらそういう傾向が見られるかもしれないので、アンケートのとり方で男女の区別はつけなくていいのかというの、気になったところです。
教育施設計画係 推進担当係長	男女は私も迷ったところがありまして、特に性別、確かに男、女によって例えば赤っぽい色が多いとか、緑が多いとかというのはあるのかなとは思いましたが、一方で、特に例えばスカートも強制しないということも考える

	<p>と、特段分けなくてもいいかなというようなところで、今日はこれをお出ししたのですけれども、男女の性別表記を書くのであればということでは、もちろんそれは可能なのですけれども、区役所としても男女の表記を書かなくていいものについては、極力記載を求めないという方針ではきているので、もちろん必要なときは書いても構わないのですけれども、そこは私も少し悩んだところではあります。</p> <p>例えば女性がオレンジが多い、男性は緑が多い。では別の色にしましょうということは考えてはいないので、どちらかは同じ色になってくるので。</p>
委員	<p>ただ、例えばものすごく票が割れてしまったときに、これはもう制服の運用の話になるので、学校側のご意見なのかと思うのですけれども、例えば正装はえんじだけでも、普段は好きな色を選べるよとかあるではないですか。高校生だったりすると、ブルーとピンクのがあったりとかして。それで、式的时候は必ず全員水色でなければいけないのだけれども、普段はどっちを使ってもいいとか、そういうのもあるので、そんなに全てを採用する必要はないと私も思うのですけれども、あまりにも票が分かれてしまったときに、約半数の子たちが嫌な思いをしないようにとかという工夫も、もしかしたらできるかもしれないので。それが男女、性差で出てくるかどうかというのはわからないのですけれども。</p>
会長	<p>微妙なところがございますが、ちょっとやってみて、またその後の検討にもなるかもしれないかなと思いつつ伺っておりました。</p> <p>どうぞ。</p>
委員	<p>これは締め切りとか特にここには書いていないのですけれども、大体予定としては。</p>
教育施設計画係 推進担当係長	<p>6月上旬には終えたいなと思っています。</p>
委員	<p>それで、一応アンケートとるのは終了。</p>
教育施設計画係 推進担当係長	<p>そうですね。</p>
委員	<p>そこで一応切るという形で。わかりました。</p> <p>あと、ジャケットなのですけれども、検討部会で話したときは、3つボタンのほうが、ちょっと上まであるから、逆に中学生らしいというお話をしていたと思ったのですけれども、こちらの文章だと「2つボタンは成長期の中学生に適した動きやすいスタイルです」。動きやすいと思うのですけれども、こっちは「胸元のあきが少ないため、シックな印象を与えます」と書いてあるのですけれども、この間、私たちの部会では、こちらのほうが胸の高さまであるので、見た感じが中学生らしいので、3つボタンはつくっていただけないかというお話だったと思うので、あまりここをそこまで詳しく書かなくてもいいのかなと、ちょっと誘導的なところ……。</p>

教育施設計画係 推進担当係長	確かにいろいろと、感覚に訴えてしまうところもあるので、なくしてしまおうかなと。
委員	あまりそういうふうに、中学生に適したとかではない文章のほうがいいかななんて。
教育施設計画係 推進担当係長	ここは単なる2つ、3つで。
委員	あまり先入観なく。
会長	ありがとうございます。 ほかにございましたら。どうぞ。
委員	実際に着る子どもたちがどのようなものを希望するかという点では、非常に有効なアンケートかと思います。ただ、現中学生、生徒、特に1、2年生に関しては、このアンケートをとって選ばれた制服が着られないわけですよ。特に今の新1年生は、本来であればこの制服を着ていたかもしれない生徒なわけです。そういった生徒を対象にアンケートをとることによる気持ちに対する配慮はどのようにお考えでしょうか。
教育施設計画係 推進担当係長	こちらとしては、主役が児童生徒、確かに着られない子どもというのはいますけれども、学校としては同じ学校という中で、この後、自分が着るかどうかというのはもちろんある、例えば小学校6年生だったら自分が着ることになるわけですが、そうではなかったとしても、自分たちの学校がどういう服を着ていく学校になるのかというところについての話になってくるので、児童生徒、そこは着られない子というのはいますけれども、やっぱり意見というのは聞いて、できる限り尊重していきたいと考えています。
委員	質問は、気持ちに対する配慮はどのようにお考えですかという質問です。要するに「着られないのに何でこんなアンケートをとるの？」という子どもができたときに、どうやってケアをされるのですかという質問です。
教育施設計画係 推進担当係長	アンケートをとることによって、子どもたち複雑な気持ちというのを抱える子というのはいらっしゃるのかもわかりませんが、それで子どもたちが傷つくというところは、私は今はそうは考えておりませんが、自分たちの学校をこの先どうしていくのかというところでアンケートをとるのだというところを、学校を通じてお話ししてもらおうことになろうかなと思っております。そこをもって子どもたちの、いろいろな感情あると思うのですけれども、そこへの配慮に代えていきたいと思っています。
学校整備課長	あくまでもアンケートなので、強制的に出させるとかということではないのかなと思います。今、担当係長が言ったように、先輩として、自分たちがちょうど改築のはざまの中で、自分が着ることはできなかったけれども、自分たちの意見としてこれを後輩に着てほしいとか、新しい学園で新しいスタートを切ってほしいというのを、1票入れたよという気持ちを大切にする。そういうほうがいいのか。関係ないからアンケートはやらないねといったほうが、「僕

	<p>たち疎外感あるな」と感じるよりはいいのかなというふうには、そんな印象は持っています。</p>
委員	<p>アンケートをやらないほうがいいということを行っているわけではないのです。やる以上、必ずそういう感情というものは出てくると思うのですね。そこら辺、そういった趣旨をしっかりと学校で説明できるかどうかというのは必要になってくると思うのです。その点は十分配慮をお願いしたいと思います。</p>
会長	<p>了解しました。おっしゃるとおりでございます。 どうぞ。</p>
委員	<p>アンケートからずれるのですけれども、今の中1、中2がこの制服を買うことは別に構わないのですよね。着たい場合は補助は出ない？</p> <p>というか、たまたまうち、隣に中1のお子さんが、今回、高円寺中に女の子が入られて、制服着たかったとすごくおっしゃっていたので。「多分買えるとは思うよ」と。でも、「定価でしょう」と言われたから、「それはちょっとわからないけれども」と言ったのですが。</p> <p>さっき委員のお話を聞いて、確かにそういうお話はあったので、どうされるかはこれから決められることだと思うのですが、きっと少数かもしれないのですけれども、着たかったとか、着るのだったら幾らで買えるのですかというご意見が出てくると思うので、その辺の対応も今後考えておいていただければありがたいかなと思います。多分本当に少数だだと思うのですが、ただ、隣のお子さんは「セーラーは嫌だ。着たかった」と私に言っていたので、補足です。</p>
教育施設計画係 推進担当係長	<p>はざまのお子さんがいらっしゃるところについては申し訳ないのですけれども、それについては、標準服の買いかえに対して補助をするということは、区では今、考えてはいないというところですが、もちろん購入、買いかえ、追加ということもあるかも知れませんが、買うことについては差し支えはないのですが、それに対して補助をするというところは、区としては考えていないということです。</p>
会長	<p>ありがとうございました。 ほかはいかがでございましょうか。標準服関係でございます。 よろしければ、先ほどのご説明のとおりの方で進めていくというところでもよろしいでしょうか。 (意見なし) ありがとうございます。</p>
教育施設計画係 推進担当係長	<p>標準服については、終わりましたら後ろのほうに置いておきますので、いろいろネクタイとか、今、上に乗せているだけのものもありますので、組み合わせを変えていただいたり、素材の生地を触ってみたりとかあるかと思っておりますので、自由にやっていただいて。 もしご協力いただけるようであれば、アンケートに少し記入して、お帰りに職員に渡していただいてもいいですし、後日ということでも構いませんけれども、よろしく申し上げます。</p>

会長	アンケート、もしよければ事務局のほうに出してお帰りいただければと思います。お願いします。
教育施設計画係 推進担当係長	アンケートについては以上です。
会長	標準服については以上でございますが、「その他」について事務局から。お願いします。
学校整備課長	<p>では、私から今後の流れといいますか、議会関係の動きも含めてご案内といいますか、確認をさせていただきたいと思います。</p> <p>外、ご覧になっていただいたとおり、大分完成に近づいてまいりました。竣工は7月中旬を予定しております。</p> <p>竣工後、当然引き渡しを受けると、今度中学校のほうで夏休み終わるまでにはお引越し、移転ということになるのかなど。2学期からは、現在の高円寺中が新しい校舎で学園生活がスタートするという内容になっています。</p> <p>その後、旧校舎、今使っている校舎については取り壊して、いよいよ校庭を整備するという流れになっています。</p> <p>議会のほうは、今度の6月の議会で、学校の設置条例というのがあるのですが、その改正の条例を出すということになっております。杉四小学校と杉八小学校を廃止して、新しく統合した高円寺小学校をつくるという設置条例。高円寺中学校については、改めて高円寺中学校を一旦廃止して、新しく高円寺中学校をもう一度設置した上でやっていくと、そういう内容で条例の案は出します。</p> <p>あと、条例とは別に「小中一貫教育校 高円寺学園」という名前については、これは規則で定めるということになっておりますので、条例改正に合わせて規則で「高円寺学園」ということで制定させていただこうという流れになっています。</p> <p>ちなみに区の内部のほうで、先日その名称についてお諮りといいますか、会議で議題に出しまして了承を得て、議会に提案するのですが、たまたま令和の改元がございまして、「令和高円寺学園」とかではないのかねというお話も出たのですが、懇談会の意見では「高円寺学園」ということで来ておりますと。たまたま中野区さんが、実は新しい学校で令和小学校というのを早々お決めになったことがあるので、二番煎じにもなるのでいかがかなというの思います。それはたまたまそういう意見があったということで報告はさせていただきます。</p> <p>そんな流れになっておりますので、よろしく願いをいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございます。現在も仮称でございますので、それが議会で決まれば正式名としてスタートになると思います。ありがとうございました。</p> <p>ほかには事務局から連絡等ございますでしょうか。大丈夫ですか。</p>
学校整備担当部長	<p>では、最後に。</p> <p>ありがとうございました。本日さまざまな、通学路から入って、最後は制服</p>

	<p>までということでご意見出ておりました。</p> <p>新しい学校ができるというのは大変皆さんに喜んでいただけることなのでしょうけれども、今、本当にそのはざままで、さまざまそういった課題があるなどというのは、先ほどの制服のアンケート等でもいろいろ感じる場所があります。これだけではないと思うのです。そういったことは、子どもの気持ちにしっかりと配慮して、現場である学校と一緒に我々も取り組んでまいりたいと思いますので、これからもひとつどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。</p>
会長	<p>ありがとうございました。学校のほうでも十分配慮しながら進めていければと思います。ありがとうございました。</p> <p>それでは次回の懇談会でございますが、8月下旬から9月にかけてという予定にしております。次の懇談会は新しい校舎での開催となりますので、日程につきましてはまた後日、事務局のほうからご連絡申し上げるような段取りでよろしいでしょうか。</p>
教育施設計画係 推進担当係長	<p>可能であれば、校舎見学するような機会もというのは少し考えてはおります。</p>
会長	<p>では、別途そのあたりも決まりましたら、お知らせいただければと思います。</p> <p>では、委員の皆様方から何かございますでしょうか。</p>
委員	<p>地域に校舎の内覧的なものというのは予定されていますでしょうか。</p>
教育施設計画係 推進担当係長	<p>落成式を10月に行う予定でございまして、その後に地域の方、特に地域と限定するわけではありませんが、どなたでも見学できる機会というのを考えています。</p>
会長	<p>よろしくお願ひします。</p> <p>ほかは。どうぞ。</p>
委員	<p>もう開校まであまり日がないということで、新入生に関しては説明会があると思うのですけれども、在校生の保護者に対してのさまざまないろいろな説明会に関して、どのようなスケジュールになっているのか。今の段階で何月何日までとは言えないと思うのですけれども、何月ごろにはこういう説明会とか、そういう予定があるのではないかとと思われるのですが、もう開校までは全くない感じなのでしょうか。</p>
教育施設計画係 推進担当係長	<p>開校自体は今度の4月ということですが、今、直接区役所として説明会というのは予定はしているものはないので、そこはまた学校と相談させていただいて、必要に応じて、例えば何か学校で話をするとき、あわせて私とかそういう職員が行ってということは考えられますし、そこについてはまた学校と相談していきたいとは思っていますが、今のところ説明会と銘打ったものを行う予定はありません。</p> <p>高円寺中の解体の説明会についてはまた別途、今のところ7月を予定しておりますけれども、移転については今のところ学校整備のほうでというのは、今</p>

	予定はしていないところです。
会長	それぞれの学校の在校生、それから保護者に向けては必ず学校のほうで説明をしたいと思います。
委員	学校の側から説明していただける形ですか。
会長	それをやると思いますね。
委員	就学時検診と、新1年生の保護者会は新しい校舎でやるということが決まっているのですね。だから、在校生に関しても保護者会をこっちの会場でやるとかすれば、説明はできるかなとは思っているのですが、そうすると、どっちのほうで保護者会やりやすいかみたいな話になるので、もしそういう機会がなければ、逆に2月、3月あたりに新校舎の施設見学や簡単な説明会というのを在校生保護者に対してはやってもいいかなと学校としては考えています。
委員	<p>では、かなり直前になるまでご説明をしていただく機会は今のところはないということなのですか。</p> <p>例えばですけれども、これは学校の学務課とかはまたちょっと違う話になってしまうのですけれども、保護者の側からすると、それから通学路の話だったり、また、放課後の過ごし方については、非常にいろいろな意見が、前回までの説明会で出されているのですよね。質問についても投げかけただけで、「検討します」と言っただけで今終わっている状態なので、これから進むにつれて、それぞれ本当に現実的な問題としていろいろご意見が出てくると思うのですが、そういったことに対してはどのように対応していただけるのかという質問で、特に今の段階ではそういう説明会なり、保護者会なりの予定が直前までないということでしたら、そういう要望を出せば、折を見てご説明をしていただく機会をつくっていただけるのかどうかというところで。</p> <p>多分これから本当にPTAには一般の保護者からいろいろな意見やご質問とか、不安に思っていることとかたくさん出てくると思うのですけれども、そういうことに対して窓口的なものというか。この懇談会の場ではそういうご相談をしても、ここで決めたり検討したりする場ではないということがわかっているので、ましてや9月までないということになりますと、その間どういう対応をとっていただけるのかなというところなのですから。</p>
教育施設計画係 推進担当係長	学校とも相談しながら、極力保護者、今いらっしゃる方、これから入ってくる方含めて、不安のないような形でというのは考えていきたいと思いますが、今のこの時点において、いつどういうものをやるというところについては申し上げられないので、また学校とも相談しながら考えていきたいと思います。
学校整備課長	今、実際に、去年学区域の変更については何回か説明会やりましたし、今回通学路も変更になる。今度、実際に新しく学校が竣工して、その中も見たいという在校生の保護者もいるということで、今、PTA、保護者会を新しい校舎ですれば、そういったことも兼ねられるのではないかというお話も出たので、校長とも話をしながら、どういうスタイルがいいのか、学務課も含めて、どう

	いうアナウンスができるのかを検討させていただければと思います。
委員	お願いします。
会長	学校とも相談していきたいと思いますので、よろしくお願いします。 ご希望ございましたら、それぞれ各校長に言っていただければと思います。 どうぞ。
委員	今の質問に関連してですけれども、7月で引き渡しを受けて、9月から新校舎で、実質は8月の後半から生徒が新校舎で勉強するわけですよね。そうすると、新校舎の内容が当初の計画から変わっているかどうかも含めて、どこを使用して、どこに先生がいてという情報は、各家庭にはアナウンスしないとまずいのではないかと思うのです。特に通学する門ですよね。門だって変わってくるわけだし、その間にどういう形で工事車両が出入りすると。それはもう9月手前でアナウンスしないと、非常にまずいと思うのです。 当然そういう安全面に関しては、地域のほうにもアナウンスは私は必要だと思うのですが、いかがでしょうか。
会長	おっしゃるとおりです。その辺しっかりお知らせする形で準備していきたいと思います。
学校整備担当部長	これから実際に建物ができ上がって、秋には中学生が入るわけですから、これからさまざまこの校庭の中も変化があるわけですので、その辺は学校と調整をしながら、適宜適切な情報を公開してまいります。
教育施設計画係推進担当係長	工事の車両については、恐らく7月下旬になると思いますが、またそれは先ほど申し上げたように説明会を行いますので、学校の方だけではなくて、地域の方も含めてその中で示して、必要なものについてはまた学校を通じて配ったりはしていきます。
委員	ただ、2学期が始まるということは、本来は1学期の学校があるうちに、何らかの保護者会なり説明会なり、アナウンスというのはしておくべきだと思うのですね。実際、夏休みに入ってしまうので。ですから、1学期中に何らかのきっちりとした説明が、保護者会等、学校でできないのであれば、これはしっかり教育委員会のほうからPRできるような文書は、各家庭に配布すべきではないかと思います。
学校整備担当部長	そういったことも含めて、文書でやるのか、場所を設けてやるのか、そういったことも含めて、今、学校のほうと調整をする。そういうふうに申し上げました。
会長	きちんと伝わるように、手立てを考えていきたいと思います。 どうぞ。
委員	通学路と学区域は、今検討部会で検討されて、今日結果が出ましたが、これが確定というのはいつに。
会長	通学路の確定については、では学務課のほうで。
学事係長	先ほど設置条例の変更という話が整備課長からありましたが、設置条例の変

	<p>更を受けて規則改正、それからこれは要綱で定まっていますのですけれども、要綱の改正という形で手続をとりますので、実際は9月1日までに変更しますという決裁をとって決定するのですけれども、それについても何らかの形で、今度は通学路はこういう形ですというのを学校を通じて生徒さんには、1学期中にはお配りする形で考えたいと思います。</p>
委員	<p>多分新しい方たちとか、今、行っている人たちも、今までは使っていた通学路が使えなくなってしまうという人もいると思うので、できるだけ決まった段階でお知らせをしてほしいなど。</p>
会長	<p>了解しました。学校の側と相談して、きっちり……。どうぞ。</p>
学事係長	<p>申し訳ございません。基本的に通学路というのは小学校のもので、今回は中学生だけが変わる可能性があるのですが、今回に関しては、まだ9月までということではないので、しっかりと周知も含めて考えながら進めたいと思います。</p> <p>通学路に関しては、基本的に対象が小学校なのですね。中学校については特にここ通れという指示はしないので、あくまでも安全に気をつけながら帰りなさいというのが指導方針ですので、基本的には小学生に対してのものになります。来年の4月までにはきちんと決定するというところでございます。失礼しました。</p>
会長	<p>中学生は通学路を決めていない。確かにおっしゃるとおりでございます。どうぞ。</p>
委員	<p>そうすると2学期以降も、杉四小は今日通学しているように5、6年生は新校舎のほうに通学ですよ。小中一貫教育として。</p>
委員	<p>そうです。</p>
委員	<p>その点も最初のうちは先生が引率するなり、何らかの対処はお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>もちろんです。2学期に入って新校舎に来るのが一番早いのが9月20日、1、2年生の杉四小、杉八小の交流会ということで、新校でやる予定なのですね。そのときには当然引率してきますので、いわゆる5、6年生がここへ通ってくる小中一貫は、運動会が終わった後になりますので、実際に始まって実態の状況も見ながら、ここを通っていこうということで、それに合わせて通学安全指導員さんの配置だとか、必要に応じて教員を立てるとかという対応はしていこうと思っています。</p>
会長	<p>よろしくお願ひいたします。</p> <p>ほかには委員さんからいかがでしょうか。いろいろ貴重なご指摘ありがとうございます。</p> <p>また何か気づかれたことございましたら、事務局でも、それぞれの学校でも構いませんので、教えていただければできる限り対応していければと思います。</p>

	<p>どうぞ。</p>
委員	<p>いろいろご意見ありがとうございました。</p> <p>それで、前回もお話したように特別支援学級ができるというところで、懇談会の皆様にもご連絡をしておきたいと思いますが、4月に特別支援学級の開設準備担当ということで、1名教員の加配がありました。この教員は20年近い支援学級の担任のベテランで、今、杉四小にいて、支援児の支援をしながら、今度できる新しい支援学級の教育計画だとか、それから学級要覧だとかを今作成してもらっています。</p> <p>あわせて特別支援教育課のほうで、特別支援学級の準備検討委員会というのを引き続きやるということで動いていますので、そこも進めています。</p> <p>それとあと、支援学級が1年後にいよいよできるということで、特別支援学級の開設準備ニュースというのを、杉四、杉八、高円寺中、教員と保護者に配布しております。杉四のホームページにも今それは載せてありますので。今日本当は持ってくればよかったなど、今この時点で思ったのですが、もしご関心のある方は、ホームページから見ていただいても見られるようになっています。</p> <p>支援学級については、以前にもお話したように、3校とも設置校ではないので、できるだけ丁寧に進めていきたいと思っています。皆さんにお示ししたとおり、2学期以降新しい校舎ができて、支援学級の施設もしっかりでき上がりますので、そうしたら開設担当がこっちの新校のほうへ移ってきて、開設準備やら見学やら体験やらということで進めていくと考えていますので、できるだけスムーズな形、そしていい形で支援学級の開設を迎えたいと思っていますので、またご協力いただくとともに、何かご質問だとか疑問点があれば、いつでも遠慮なく声をかけていただければ、いろいろな形でご説明できたらと思っていますので、よろしくお願いします。</p> <p>以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。特別支援学級についてのご説明でございましたが、何か聞いておきたいことがございますでしょうか。大丈夫ですか。</p> <p>わかりました。では、次回につきましては、また事務局のほうからご連絡申し上げます。ほかになければ、本日の懇談会につきましては以上で終了にしたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>どうもありがとうございました。</p>